取扱説明書

Ｍｏｄｅｌ：ＴＰＣ－０９Ｅ

タッチパネル型操作キーボード

池上通信機株式会社

はじめに

このたびは本製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分に生かしていただくため、必ず御使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しく末長くお使いくださいますようお願い申し上げます。

取扱い上のご注意

１．設置工事の際は必ず機器の電源プラグを抜いてから行って下さい。
２．機器内部には高電圧の部分があります。危険ですのでケースを開けなで下さい。
３．周囲温度は定格内、湿度は９０％以下の非結露の場所で御使用ください。
４．電源電圧は定格内で御使用下さい。
５．本体の通風孔をふさいだり、覆ったりしないでください。
６．強い衝撃や振動はキズや故障の原因になりますので、取扱いに御注意下さい。
７．直射日光や暖房等の強い熱のあたる場所には設置しないで下さい。
８．強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないで下さい。
９．本装置をラジオ、テレビ等の無線機に隣接して設置されますと、受信障害の原因となる場合があります。
１０．アース端子は安全のため接地して御使用下さい。

目　次

ページ

Ikegami

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

- お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

使用上の注意



警告





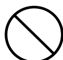
●本機のケース・裏パネル等をはずさない！

内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業マンにご依頼ください。



●本機の上に水などの入った容器を置かない！

こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。



●本機の上に小さな金属物を置かない！

中に入ると、火災・感電の原因となります。



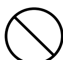
●表示された電源電圧以外は使用しない！

火災・感電の原因となります。



●本機に水が入ったり、ぬらしたりしない！

火災・感電の原因になります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！落とし込まない！

火災・感電の原因となります。



●電源コードを傷つけない！加工しない！無理に曲げない！ねじらない！引っ張らない！加熱しない！

コードが破損して火災・感電の原因となります。



●本機を改造しない！

火災・感電の原因となります。



●風呂、シャワー室などの水場では使用しない！

火災・感電の原因となります。



●雷が鳴り出したら、同軸コネクタ／ケーブルや電源プラグに触れない！

感電の原因になります。



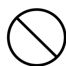
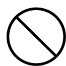
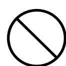
●指定された消費電力（W）を越える装置は接続しない！

火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力(W)はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。



警告

設置について

	**●不安定な場所に置かない！** 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。
	**●電源コードの上に重いものを置かない！本機の下敷きにしない！** コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。
	**●水場に設置しない！** 火災・感電の原因となります。
	**●指定された機器以外とは接続しない！** 火災・感電の原因となります。
	**●本機の固定は工事専門業者に依頼を！** 本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業マンにご相談ください。

異常時の処理について

 	**●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業マンに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 	**●本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。
 	**●本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！** そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



警告

異常時の処理について




●本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに修理をご依頼ください。




●本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



●電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに交換をご依頼ください。

乾電池について



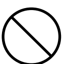
●機器使用の乾電池を、お子様の手の届くところに置かない！

電池はお子様の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合は医師に相談してください。



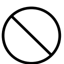
注意

使用上の注意



●本機に乗らない！

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。



●移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

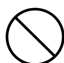


●長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！

火災の原因となることがあります。

 注意

使用上の注意



●専用ACアダプタ以外は使用しない！

定格外のACアダプタを使用すると、火災・感電の原因になることがあります。



●レンズで太陽・照明などをのぞかない！

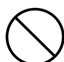
強い光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

設置について



●湿気やほこりの多い場所に置かない！

火災・感電の原因となることがあります。



●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！

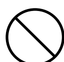
火災・感電の原因となることがあります。



●本機の通風孔をふさがない！

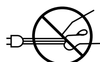
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。じゅうたんや布団の上に置く。テーブルやクロスなどを掛ける。



●電源コードを熱器具に近づけない！

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！

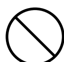
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！

感電の原因となることがあります。

乾電池について



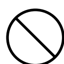
●指定以外の乾電池は使用しない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



注意

乾電池について



●新しい電池と古い電池を混ぜて使わない！
乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



●乾電池は極性（+，-）を正しくつなぐ！
間違えると、乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



●乾電池を分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！
ショートや破裂・液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

お手入れについて



●お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！
感電の原因となることがあります。



●１年に一度くらいは、販売店または営業マンに内部の掃除の相談を！
本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業マンにご相談ください。

おもな特長

１．タッチパネル

　操作は、タッチパネルから行えるため、画面を見ながら簡単に操作が可能です。
また画面変更はソフト変更によって対応できるため、本体ハードを変更せずに各種システム対応が行えます。

２．インターフェース

　Ｉ－ＬＡＮまたはＲＳ－２３２Ｃのインターフェース対応が可能なため、Ｉ－ＬＡＮ機器を含む各種システムに対応が可能です。

３．Ｉ－ＬＡＮ対応機種の制御

　Ｉ－ＬＡＮ対応機種のＺＰＣ－２０４／２０８ズームパンチルトコントローラ、ＶＳ－５００シリーズビデオスイッチャー、ＭＶＳ－１４Ｃ／１９Ｃの４分割／９分割表示ユニット等を、Ｉ－ＬＡＮによりカスケード接続による制御が可能です。

４．コーデックとの接続制御

　ＤＰＣ－７２０等の静止画伝送装置と接続すれば、ＩＳＤＮ回線またはアナログ回線を利用して、遠隔地からＩ－ＬＡＮ対応機種のリモート操作が可能です。

５．ＰＣＳ－３０、システムコントローラ用キーボード

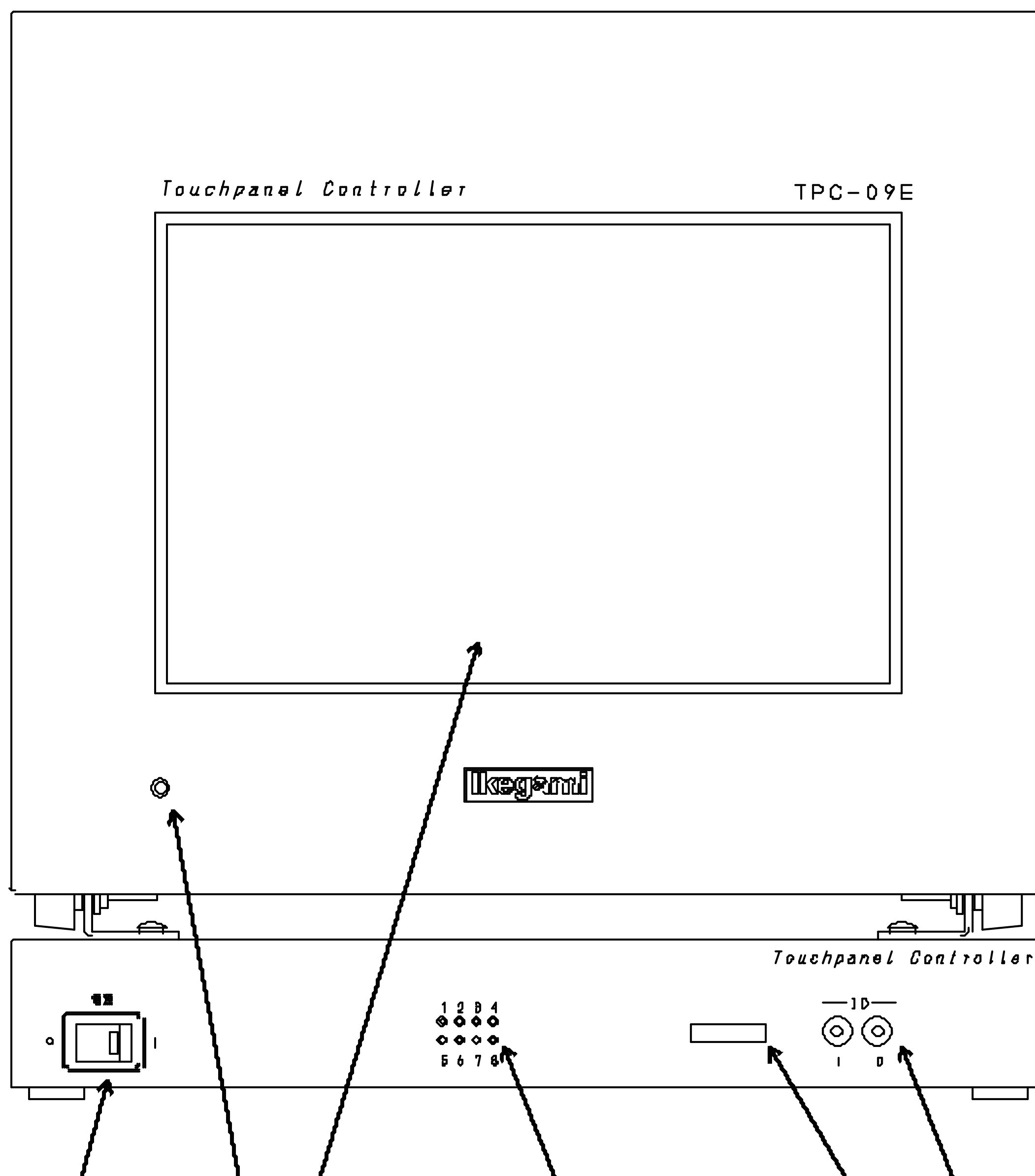
　ソフト変更により、ＰＣＳ－３０システムの制御、システムコンローラのリモート制御が可能になります。

６．ジョイスティック

　オプションのジョイスティックを接続することにより、タッチパネル上のパンチルト制御と同様の制御が可能になります。

各部の名称と機能

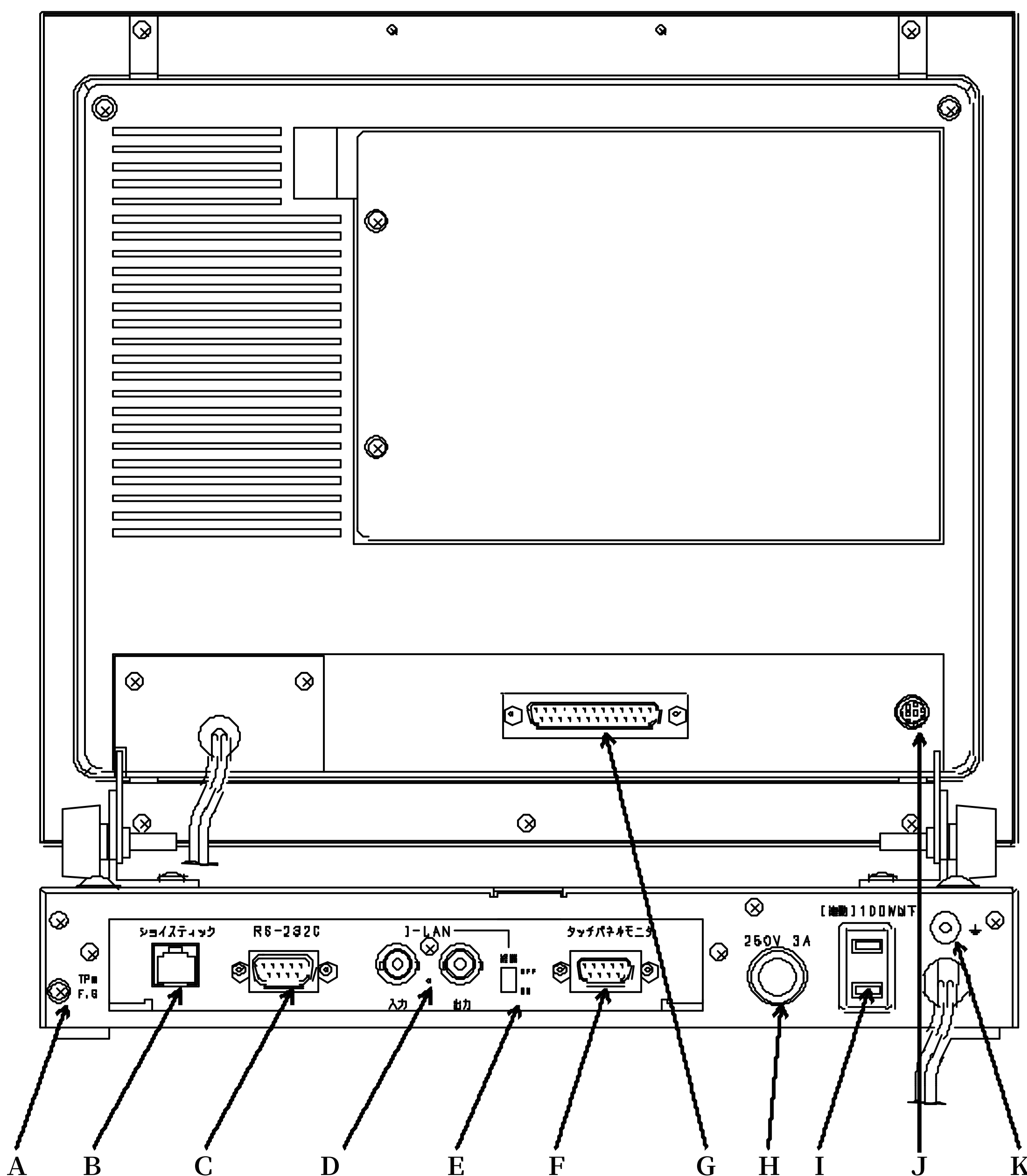
フロントパネル（ＴＰＣ－９Ｅ）



①電源スイッチ	：電源のＯＮ／ＯＦＦスイッチです。 タッチパネルの電源を本体から取ることにより、本体と連動してタッチパネルの電源が入ります。
②電源表示	：タッチパネルの電源を本体から取った場合には、本体電源ＯＮによりＬＥＤが点灯します。
③タッチパネル	：ズームレンズ及びパンチルト等の操作をします。
④動作表示ＬＥＤ	：設定スイッチによって表示機能が異なるため、詳しくはソフトウエアー仕様書を参照して下さい。
⑤設定スイッチ	：Ｉ－ＬＡＮとＲＳ－２３２Ｃインターフェースのセットアップ等を行います。 １）ＤＩＰ－ＳＷ１　：ＯＮ　→ＲＳ－２３２Ｃ ＯＦＦ→Ｉ－ＬＡＮ ２）ＤＩＰ－ＳＷ２～７：常時ＯＦＦ ３）ＤＩＰ－ＳＷ８　：ＯＮ　→セットアップ時 ＯＦＦ→通常使用時
⑥ＩＤセレクトスイッチ	：Ｉ－ＬＡＮの機種ＩＤを設定します。

各部の名称と機能

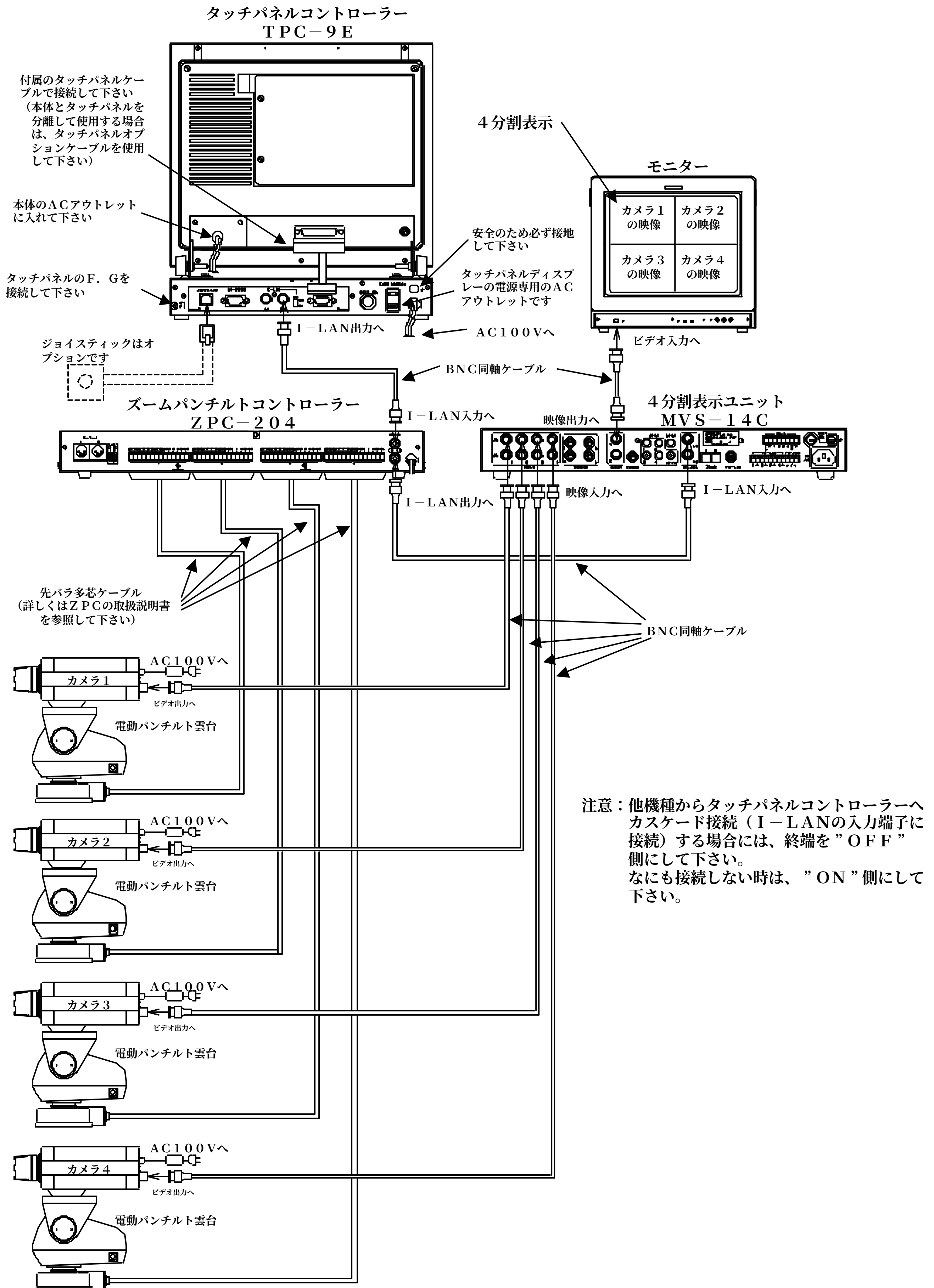
リアパネル（ＴＰＣ－９Ｅ）



Ａ　ＴＰ用Ｆ．Ｇ端子　　　　　　：タッチパネルのＦ．Ｇを接続して下さい。
Ｂ　ジョイスティック　　　　　　：オプションのジョイスティックを接続し、パンチルトを制御します。
Ｃ　ＲＳ－２３２Ｃポート　　　　：ＲＳ－２３２Ｃ制御対象機器を接続します。
Ｄ　Ｉ－ＬＡＮコネクタ　　　　　：ＺＰＣ－２０４／２０８等のＩ－ＬＡＮ対応機器を接続します。
Ｅ　Ｉ－ＬＡＮ用終端　　　　　　：Ｉ－ＬＡＮの終端をＯＮ／ＯＦＦするスイッチです。
Ｆ　タッチパネルモニタ　　　　　：付属のタッチパネルケーブルにてタッチパネルと接続して下さい。
Ｇ　タッチパネル出力コネクタ　　：付属のタッチパネルケーブルにて本体と接続して下さい。
Ｈ　ヒューズホルダ　　　　　　　：２５０Ｖ　３Ａのヒューズを使用して下さい。
Ｉ　ＡＣアウトッレット　　　　　：タッチパネルのＡＣ電源を接続して下さい。
本体の電源スイッチと連動して電源がＯＮ／ＯＦＦします。
タッチパネルの電源以外に使用しないで下さい。
Ｊ　未使用コネクタ　　　　　　　：何も接続しないで下さい。
Ｋ　アース端子　　　　　　　　　：安全のため接地して下さい。

接続のしかた

ズームパンチルトコントローラ等の接続

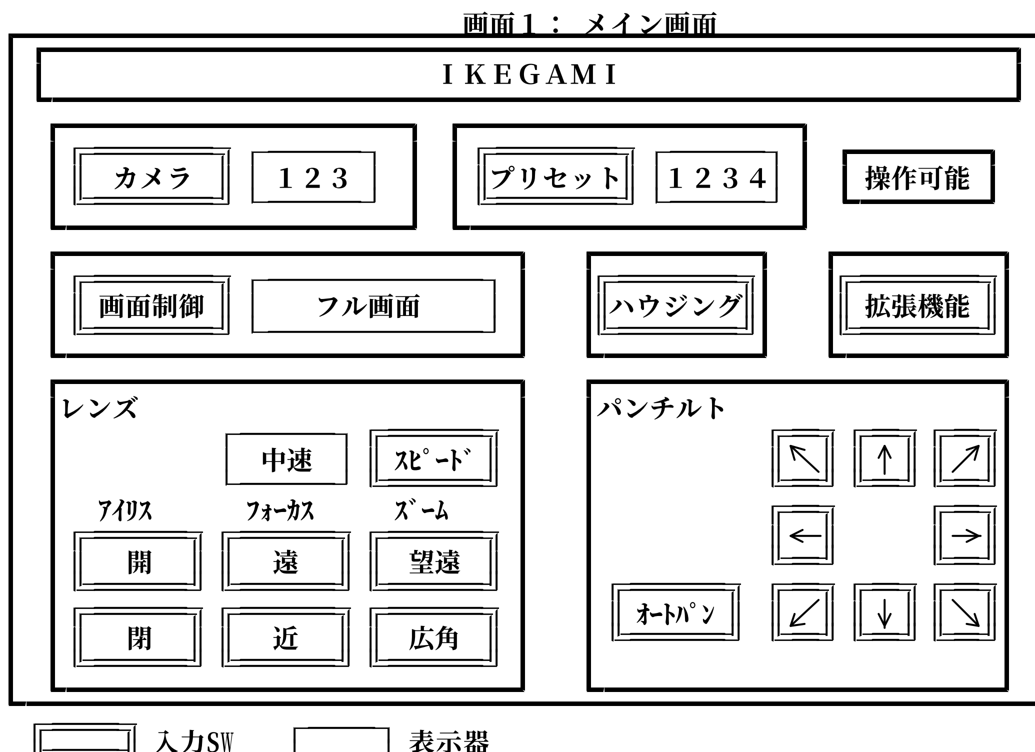


注意：他機種からタッチパネルコントローラーへカスケード接続（Ｉ－ＬＡＮの入力端子に接続）する場合には、終端を”ＯＦＦ”側にして下さい。
なにも接続しない時は、”ＯＮ”側にして下さい。

メイン画面の一例

電源投入時、操作モードとなりメイン画面（画面１）が表示されます。
（設定スイッチのSW7=OFF,SW8=OFFに設定した時）
画面１は標準品の画面で説明します。
システム等で使用する場合は画面構成が異なる場合が有ります。

画面１：メイン画面



入力SW　　表示器

SW	操　作　仕　様
ｶﾒﾗ	ｶﾒﾗCH入力を行います。ｶﾒﾗCH入力画面のﾃﾝｷｰが表示されます。
ﾌﾟﾘｾｯﾄ	ﾌﾟﾘｾｯﾄ入力を行います。ﾌﾟﾘｾｯﾄNO.入力画面のﾃﾝｷｰが表示される。
画面制御	ﾓﾆﾀ表示をﾌﾙ画面,4分割､9分割､16分割にする時に押下します。画面制御の画面が表示されます。
ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ	ﾊｳｼﾞﾝｸﾞの制御を行います。ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ操作画面が表示されます。
ｽﾋﾟｰﾄﾞ	ﾚﾝｽﾞの動作速度を選択します。押す毎に低速→中速→高速と変わります。
開　閉	ｱｲﾘｽの制御を行います。
遠　近	ﾌｫｰｶｽの制御を行います。
望遠　広角	ｽﾞｰﾑの制御を行います。
↑ ↓ ← →	ﾊﾟﾝﾁﾙﾄの制御を行います。
ｵｰﾄﾊﾟﾝ	ｵｰﾄﾊﾟﾝの制御を行います。

※操作可能：タッチパネルの操作が可能な時、画面右上に操作可能と表示されます。
　　操作不可能な時は、他局操作中と表示されます。

カメラＣＨ選択時レンズ操作､パンチルト操作が可能な場合は､レンズ又はパンチルトのタイトルが反転表示されます。

詳細の画面操作及び設定は、別紙の操作マニュアルを参照願います。

定格および性能

１．Ｉ－ＬＡＮインターフェイス
（Ｉ－ＬＡＮまたはＲＳー２３２Ｃはどちらか一方のみ使用可）

（１）物理規格	Ｉ－ＬＡＮまたはＲＳー２３２Ｃ
（２）伝送速度	９６００ｂｐｓ （1200、2400、4800、19200、38400bps）
（３）通信方式	半二重
（４）同期方式	調歩同期式
（５）伝送コード	８ｂｉｔ、パリティ無し、ストップビット　１
（６）コネクタ	ＢＮＣ×２（ＩＮ／ＯＵＴ）またはＤサブ９Ｐオス

２．タッチパネルインターフェース

（１）物理規格	ＲＳ－２３２Ｃ（オプションＲＳ－４２２）
（２）伝送速度	９６００ｂｐｓ （2400、4800、19200、38400bps）
（３）通信方式	全二重（ＸＯＮ／ＸＯＦＦ制御）
（４）同期方式	調歩同期式
（５）伝送コード	８ｂｉＴ、パリティ無し、ストップビット１
（６）コネクタ	Ｄ－ＳＵＢ　９ピン　オス

３．タッチパネル表示器

（１）表示素子	高感度ＥＬディスプレイ
（２）表示色	黄橙色
（３）解像度	６４０×４００ドット
（４）表示有効エリヤ	９インチ　１９２（Ｗ）×１２０（Ｈ）mm
（５）ｲﾝﾀｰﾌｪｲｽｺﾈｸﾀ	Ｄ－ＳＵＢ　２５ピン　メス

４．ジョイスティックインターフェース
（１）インターフェースコネクタ　　モジュラージャック　ＴＭ５ＲＪ３－６６（ヒロセ）

５．ＡＣアウトレット	最大１００Ｗ（連動）
６．電源入力	ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０／６０Ｈｚ
７．消費電力	本体部制御部　：２Ｗ以下 タッチパネル表示部　：１５Ｗ以下
８．周囲温度	０～＋４０℃
９．周囲湿度	３５～８０％以下
１０．外形寸法	本体制御部　：２８０(W)×４３．２(H)×２６０(D)㎜（突起物含まず） タッチパネル表示部　：２８０(W)×２３９(H)×５８．５(D)㎜（突起物含まず）
１１．質量	本体制御部　：約２．６kg タッチパネル制御部　：約３kg
１２．付属品	電源コード、タッチパネルケーブル、取扱説明書、保証書